

第 63 回大会開催予告 及び研究発表募集のお知らせ

計量国語学会第 63 回大会を開きます。当学会非会員の方も参加（聴講）できます。多数の方の参加を望みます。スケジュールの細目は、8 月上旬に学会ホームページとメールでご案内します。研究発表の申込は計量国語学会大会発表規定および下掲要領によって下さい。

特に、発表資格については大会発表規定も注意して読んで下さい。

前回より 2 種類の発表タイプを用意しました。発表タイプによって、概要に記載する項目も異なりますので注意して下さい。

大会日の午前中には、荻野綱男会長による特別講義『「データで学ぶ日本語入門」—私ならこう読む (2)』を行う予定です。

お知らせ

今年度より、研究発表（公募発表 A）を行った発表者の一部の方に対して、大会発表特集への投稿のご案内を差し上げることにしました。詳細は「2020 年度大会発表特集のお知らせ」を参照して下さい。

大会開催予告

日時 2019 年 9 月 21 日（土） 午後 1 時から（予定）

会場 国立国語研究所

<https://www.ninjal.ac.jp/utility/access/>

（右の二次元バーコードは上記の URL と同じです）

※多摩モノレール「高松駅」より徒歩約 7 分。

JR「立川駅」より徒歩約 20 分、または JR「立川駅」北口 2 番乗り場から立川バスに乗り、「自治大学校・国立国語研究所」で下車徒歩約 1 分。



大会参加費 会員・非会員とも参加費は 1,000 円です。参加者には予稿集を配付します。

懇親会 大会終了後に懇親会を開催する予定です。会員・非会員にかかわらず参加できます。また学生割引を設ける予定です。発表者や他の大会参加者との交流の場としていただければ幸いです。

研究発表申込要領

応募資格 本学会会員に限ります。詳しくは、大会発表規定を参照して下さい。第一発表者が会員でない場合、発表申し込みと同時に入会することができます。その場合は学会事務室 office@math-ling.org にもメールでご一報下さい。入会連絡先は下記発表申込のアドレスと異なりますのでご注意下さい。

研究発表申込受付期間 2019年6月1日(土)～7月3日(水)

発表時間 発表時間は原則30分(質疑応答を含む)(発表20分+質疑応答10分)です。プログラム編成上、発表時間を変更することがあります。

当日の資料配付 原則としてできません。

使用言語 日本語または英語。「(d) 発表タイトル」には日本語、英語の両方を記載して下さい。「(i) 概要」の前には、概要と同じ方の言語で、発表タイトル、発表者の氏名および所属を書いて下さい。発表採択の場合、この発表タイトルと氏名を大会プログラムに掲載します。また、概要と日英の発表タイトルは計量国語学会機関誌の「大会記録」および目次に掲載の予定です。発表タイトルと発表者(記載順を含む)および概要は、申込時のものから変更できません。

発表申込方法 学会ホームページに「大会発表申込書」がありますので、ダウンロードして、次の(a)から(i)の事項((f)(g)は必要に応じて)を記入の上、発表申込用アドレス submission@math-ling.org 宛にメールでお送り下さい。メールの件名には「大会発表申込」とだけお書き下さい。

(a) **発表者氏名・よみ・ローマ字表記・所属および会員・非会員の別**

連名の場合、全員分お書き下さい。第一発表者は会員に限ります。

(b) **採否決定の通知** 7月下旬に発表申込者に採否を通知します。

(c) **応募する発表タイプ** いずれかを選んで記載して下さい。

公募発表 A (未発表の学術的内容の発表)

公募発表 B (処理技術・ソフトウェア・言語資源等の紹介的発表)

注意 公募発表 B は「発表」であり、会場での聴衆の実習はできません。

(d) **発表タイトル** 日本語、英語の両方を記載して下さい。申込後の変更はできませんので、ご注意下さい。

(e) **プロジェクトの使用の有無**

(必要に応じて) (f) **出張依頼文書が必要な場合の宛名・宛先**

(必要に応じて) (g) **その他の連絡事項**

(h) **チェックリスト** 希望する発表タイプについて、下記の各項目に○印を記入して下さい。すべての項目に○印がないと、応募は受理されません。

・公募発表 A

- 1. 発表応募資格を有していることを確認しました。
- 2. 発表内容は、「計量的・数理的方法による日本語研究および言語に関する諸科学の研究に一義的に関わる」ものです。
- 3. 発表内容は、「計量国語学分野における未発表の学術的内容」を主とするものです。
- 4. 発表内容は、投稿中・審査中の論文を含めて、これまでに公刊・公表されていません。
- 5. 発表内容は、本来は一体として扱われるべき内容を故意に分割したものではありません。
- 6. 応募が採択された場合、予稿の提出義務が生じること、予稿の提出期限に遅延した場合は発表採択が取り消される場合があることを理解しています。

・公募発表 B

- 1. 発表応募資格を有していることを確認しました。
- 2. 発表内容は、「計量的・数理的方法による日本語研究および言語に関する諸科学の研究に一義的に関わる」ものです。
- 3. 発表内容は、「計量国語学に関連する処理技術・ソフトウェア・言語資源等の紹介」を主とするものです。
- 4. 応募が採択された場合、予稿の提出義務が生じること、予稿の提出期限に遅延した場合は発表採択が取り消される場合があることを理解しています。

(i) **概要** 概要は全角 40 字×30 行～35 行相当 (図表を含む)。発表タイプによって、概要に記載する項目は異なります。これらの記載項目の見出しも上記字数に含まれます。発表の全体像がわかるよう、できる限り、以下の記載項目を含めて下さい。内容を記載した記載項目の見出しは削除しないで下さい。「大会発表申込書」の「発表概要執筆時の注意」も参照して下さい。

・公募発表 A の記載項目

- 【1. 発表の目的】【2. 先行研究】【3. 自身の関連研究と比較した場合の独自性・新規性】
- 【4. 研究設問・研究課題】【5. 使用したデータ】【6. 使用した計量的手法】【7. 得られた知見】【8. 引用文献・引用 URL 等】

・公募発表 B の記載項目

- 【1. 発表の目的】【2. 紹介しようとする技術・ソフトウェア・言語資源等の背景・概要】
- 【3. 引用文献・引用 URL 等】

予稿集執筆について 大会の予稿集を作成します。発表採択の場合、6 ページ以内 (全角 40 字×40 行相当)、8 月中旬頃締切で、予稿集の原稿を書いていただく予定です。詳細は採択の通知と共に、発表申込者の方に個別にお知らせします。